



カメラグランプリ 2012

カメラグランプリ 2012 大賞

レンズ賞

あなたが選ぶベストカメラ賞

カメラ記者クラブ賞

決定のお知らせ

カメラグランプリ 2012 実行委員会

《カメラ記者クラブ》

アサヒカメラ カメラ年鑑 カメラマン CAPA

コマーシャル・フォト デジキャパ! 日本カメラ

PHaT PHOTO 風景写真 フォトコン フォトテクニク デジタル

※カメラグランプリマークは、カメラグランプリの主催者であるカメラ記者クラブ（C. J. P. C/JAPAN）が独占的に使用できる商標です。カメラグランプリを紹介するニュース記事制作以外の目的で使用することはできません。その場合でもマークの改変や部分的な使用は一切認められません。詳しい使用規定は、別紙をご参照ください。

※ロゴデータをご希望の際は、下記までお問い合わせください。

カメラグランプリ 2012 実行委員会 実行委員長
風景写真編集部 伊藤亮介

TEL03-3815-3605 ryosuke@fukei-shashin.co.jp

【カメラグランプリ 2012 の概要について】

カメラグランプリは、写真・カメラ雑誌の担当記者の集まりであるカメラ記者クラブ（1963年9月発足、2012年4月現在11誌が加盟）が主催し、カメラグランプリ実行委員会の運営のもと、選考委員を組織しています。

カメラグランプリ「大賞」は、1年間に日本国内で新発売されたスチルカメラの中から、最も優れたカメラ機種を選び、表彰するものです。

また、日本国内で新発売された交換レンズの中から最も優れた1本を選ぶ「レンズ賞」、一般ユーザーがWeb上の専用サイトから投票する「あなたが選ぶベストカメラ賞」、「大賞」の決定後、カメラ記者クラブ会員が「大賞」を受賞したカメラを除くすべてのカメラと写真製品・機材を対象に、大衆性、話題性、先進性に特に優れた製品を選ぶ「カメラ記者クラブ賞」の4つの賞を設けています。

選考委員は、カメラ記者クラブの会員をはじめ、加盟雑誌の編集長（もしくは代表者）、カメラグランプリ実行委員が委託した外部選考委員、特別選考委員（学識経験者、カメラメカニズムライター、写真家、写真関連団体の代表等）、および特別会員のTIPA（The Technical Image Press Association：欧州を中心に14カ国30誌が加盟する写真・映像雑誌の団体）で構成され、今年は総勢57名が選考にあたりました。

「カメラグランプリ 2012 大賞」

カメラグランプリ 2012 の「大賞」は、デジタル一眼レフカメラ、ニコン「D800」（開発メーカー：株式会社ニコン）に決定いたしました。

「カメラグランプリ 2012 レンズ賞」

カメラグランプリ 2012 の「レンズ賞」は、キヤノン「EF8-15mm F4L フィッシュアイ USM」（開発メーカー：キヤノン株式会社）に決定いたしました。

「カメラグランプリ 2012 あなたが選ぶベストカメラ賞」

「あなたが選ぶベストカメラ賞」は、ニコン「D800」（開発メーカー：株式会社ニコン）が選ばれました。この賞は、2008年にカメラグランプリが25周年を迎えたのを記念して制定された、一般ユーザーの投票によって選考されるものです。2012年3月20日～4月10日を投票期間とし、専用サイトに投票いただいたものを集計した結果となっています。

「カメラグランプリ 2012 カメラ記者クラブ賞」

「カメラ記者クラブ賞」はカメラ記者クラブ会員の合議の結果、ソニー「NEX-7」（開発メーカー：ソニー株式会社）とオリンパス「M. ZUIKO DIGITAL 45mm F1.8」（開発メーカー：オリンパスイメージング株式会社）に決定しました。

カメラグランプリ2012 大賞 ニコン「D800」



大賞

Camera of The Year



【選考理由】

ニコン D800 は、世界最高（*）となる有効画素数 3630 万画素のセンサーを搭載したレンズ交換式デジタル一眼レフカメラ。画像処理エンジンに「EXPEED 3」を採用して画像の高画質化を実現するとともに、データ処理の高速化も実現している。低輝度環境下でのフォーカス性能を高めた 51 点の AF システムの搭載に加え、視野率 100%の光学ファインダーや 3.2 インチの高精細液晶モニター、過酷な条件下での使用に耐える防塵防滴性能など多数の機能を搭載している。

*35mm フィルムサイズに準じた撮像素子搭載のレンズ交換式デジタル一眼レフカメラにおいて

主な特徴

- ・ 新たに開発された有効画素数 3630 万画素のニコン FX フォーマット CMOS センサーを搭載
- ・ ISO 感度 100-6400 の低ノイズの画質を実現
- ・ モアレと偽色の発生を抑える多層構造の光学ローパスフィルターを採用
- ・ 4 種類の周波数によってローパスフィルターのゴミやホコリをふるい落とすイメージセンサークリーニング機能
- ・ AF や露出などで精度の高い自動制御を実現する 91K ピクセル RGB センサーを採用
- ・ 低輝度限界を-2EV として被写体の捕捉能力を高めた 51 点の AF センサーを搭載。11 点のフォーカスポイントは絞り f8 に対応
- ・ 約 20 万回におよぶリリーステストをクリアしたシャッターユニットを搭載
- ・ レリーズタイムラグ約 0.042 秒、最高約 6 コマ/秒の連続撮影が可能
- ・ 視野率約 100%、倍率約 0.7 倍の視認性に優れた光学ファインダー
- ・ 視認性を高めた 92 万ドットの 3.2 インチの高精細液晶モニター
- ・ 左右・前後方向の傾きを検出する電子水準器を搭載
- ・ マグネシウム合金を採用した堅牢性の高い防塵防滴仕様のボディー

- ・ UDMA7 に対応した CF カードと SD・SDHC・SDXC メモリーカードが使用可能なダブルスロットを採用
- ・ 輝度差の大きい被写体でも見た目に近い自然な表現が可能なアクティブ D-ライティングや、1回のレリーズで露出の異なる2カットを撮影して1枚に合成するHDR機能を搭載
- ・ 画角の異なるふたつの撮像範囲を使い分けて撮影できるフルHD動画・HD動画機能
- ・ ボディ内RAW現像や動画編集機能を搭載

ニコン D800 は 3630 万画素のセンサーを搭載して、より解像度の高い画像で撮影できること、先進の機能を多数搭載して静止画撮影・動画撮影ともに高画質化を実現したこと、フラッグシップ機に匹敵する高い性能・機能を搭載しながらも低コスト化を実現したこと、堅牢性の高いボディの採用により撮影環境を選ばずに使用できることなどを総合的に評価して、2012 年度の「カメラグランプリ 大賞」に決定した。

カメラグランプリ 2012 レンズ賞

キヤノン「EF8-15mm F4L フィッシュアイ USM」



レンズ賞

Lens of The Year



【選考理由】

キヤノン EF8-15mm F4L フィッシュアイ USM は、35 ミリフルサイズカメラへの装着時に全周魚眼と対角線魚眼、APS-C/H カメラへの装着時には対角線魚眼で撮影できるフィッシュアイズームレンズ。UD レンズや高精度ガラスモールド非球面レンズの搭載により高画質を実現し、加えてフレアやゴーストを効果的に抑制する特殊コーティング「SWC」の採用で、高コントラストの画質を実現。レンズ最前面と最後面には撥油性・撥水性の高いフッ素コーティングを施している。

主な特徴

- ・ 35 ミリフルサイズ機ではワイド端で円周魚眼、テレ端で対角線魚眼での撮影が可能。また、APS-C/H 機では対角線魚眼での撮影が可能
- ・ UD レンズと高精度ガラスモールド非球面レンズの採用により、解像感に優れた画質を実現
- ・ キヤノン独自のコーティング技術「SWC」により、フレアやゴーストの発生を抑制
- ・ レンズ表面についた汚れを簡単に拭き取れる撥油性・撥水性の高いフッ素コーティングを採用
- ・ 過酷な条件下でも使用できる防塵防滴仕様
- ・ 最短撮影距離 0.15m を実現し、被写体をデフォルメした撮影が可能
- ・ レンズ駆動に超音波モータを採用し、静粛性・高速性に優れたピント合わせを実現
- ・ インナーフォーカスの採用によってレンズのコンパクト化を実現
- ・ AF での合焦後にマニュアルでのピント合わせが可能なフルタイムマニュアルフォーカスを採用

1 本のレンズで全周魚眼と対角魚眼での撮影が可能なキヤノン EF8-15mm F4L フィッシュアイ USM は、フィッシュアイレンズの画角で描写する独特な映像の面白さを堪能でき

るズームレンズ。8-15mm という焦点域ながらも、UD レンズや高精度ガラスモールド非球面レンズなどを使用して収差の発生を効果的に抑制して高画質化を実現したこと、「SWC」の採用によってフレアやゴーストの発生を抑制したこと、レンズのコンパクト化を実現して携行性を高めたこと、屋外でのハードな使用に耐える防塵防滴構造を採用したことなどを総合的に評価して、2012 年のレンズ賞に決定した。

カメラグランプリ2012

あなたが選ぶベストカメラ賞

ニコン「D800」



あなたが選ぶ
ベストカメラ賞
Readers Award



カメラグランプリ 25 周年（2008 年）を記念して設けられた賞であり、専用 Web サイトでの一般ユーザー投票によって選考された。得票数 1 位は「ニコン D800」。選考理由としては以下の声が寄せられている。ここにその中から、代表的なものを列記する。

[主な選考理由]

- ◆画素数が予想以上。一般ユーザーが使用するのにそこまでの画素数が必要なのかどうかという話は毎回上がってくるが、それでもサンプル画像を見ると圧巻の一言。（30 歳・東京）
- ◆35 ミリカメラに 36 メガピクセルの高画素 CMOS センサーを搭載し、アマチュアカメラマンにも手の届く価格で発売された意義は大きいと感じます。インターフェース面でも UHS-I 及び USB3.0 対応など最新の PC にもマッチし、今後のデジタル一眼カメラの方向性を決定付ける機種だと感じます。（62 歳・埼玉）
- ◆驚異の解像度を誇るカメラ。コストパフォーマンスも良い。一度は使ってみたいカメラ。（50 歳・広島）
- ◆比類なき高画素への挑戦！これこそがデジタルの目指す極みだと思います。高感度+低ノイズなどの課題もあるでしょうが、久々にこのインパクト！ドカンと来ました。（41 歳・北海道）
- ◆圧倒的な解像度。ニコン D3 登場時のような歴史に残る衝撃的なカメラ。中判デジタル並みの画質をフィールドカメラで使えるなんて夢のようだ！「すぐ使ってみたい！」と久しぶりに思わされた。（45 歳・秋田）
- ◆驚愕の画素数。他のカメラを圧倒する問答無用のパワーを感じた。（36 歳・兵庫）
- ◆特筆すべきはやはり解像度。より高度な撮影技術が要求されるが、私にとっては憧れのカメラ。（79 歳・滋賀）
- ◆36.3 メガピクセルの衝撃、実売価格 20 万円台後半というハイコストパフォーマンス。何

より、カメラとしての完成度の高さです。(54歳・東京)

◆それまでの常識を覆す高画質、最上位のプロ用機にも勝る性能をハイアマチュア向けのいわゆる普及型機に採用した、センセーショナルなカメラであることから。(41歳・千葉)

◆サンプル画像で見る画質は、圧倒的なものがある。画素数がすべてとはもとより思っていないが、良いものは良いと納得させられる。(54歳・東京)

◆昨年のおたつの大災害を乗り越え満を持して発表された新製品！どのメーカーのユーザーもそれぞれの思いがあると思いますが、ニコンファンとしてはこの意欲作を外すことは出来ません。発表前、多くの方が「高解像度は要らない。もっと高感度を」と言っていました（私も思っていました）が、D800はその声を吹き飛ばしたと思います。私自身はニコンD3で高速連写撮影する機会が多いのですが、じっくり一枚の写真に取り組みたいという、フィルム撮影時代の気持ちを思い出させるカメラだと思います。(43歳・東京)

カメラグランプリ2012

カメラ記者クラブ賞

ソニー「NEX-7」



カメラ記者
クラブ賞
Editors Award



[選考理由]

ソニーNEX-7は、有効画素数約2430万画素の「Exmor」APS HD CMOSセンサーを搭載したミラーレスタイプのレンズ交換式一眼カメラ。画像処理エンジン「BIONZ」や、高解像・高コントラストの電子ビューファインダー、最高約10コマ/秒の連続撮影機能、可動式の高精細ワイド液晶モニターなど、小型軽量のボディに多くの機能を備えている。

主な特徴

- ・低ノイズ化を実現した有効画素数約2430万画素の「Exmor」APS HD CMOSセンサーを搭載
- ・大容量のデータを高速で処理する画像処理エンジン「BIONZ」を採用
- ・レリーズタイムラグ0.02秒や、NEX-5の2倍に向上したAF速度を実現
- ・最高10コマ/秒の高速連写撮影が可能
- ・約235万ドットの高精細電子ビューファインダー「XGA OLED Tru-Finder」を搭載
- ・背面液晶モニターには、上方向に約90度、下方向に約45度まで変えられるチルト可動式の92.1万ドット・3.0型ワイド「エクストラファイン液晶」を採用
- ・見たままのイメージに仕上げる「オートHDR」や明暗差の大きい被写体を自然な階調で表現する「Dレンジオプティマイザー」機能を搭載
- ・13種類の「クリエイティブスタイル」や、15種類の「ピクチャーエフェクト」などの機能を搭載
- ・Eマウントの採用による小型軽量のボディ
- ・マウントアダプターLA-EA2の使用により、Aマウントレンズの使用が可能
- ・フルハイビジョンでの動画撮影機能を搭載

ソニーの NEX シリーズが誕生してから世代を重ね、より進化した機能を搭載して登場した NEX-7。NEX シリーズのハイエンドモデルに相応しい先進機能と高い性能を備えながらも、小型軽量化によって写真愛好家のみならず年齢・性別を問わず多くの一般ユーザーに手軽に写真を撮る楽しみを広げた。さらに、小型のボディーに APS-C サイズの高画素センサーを搭載したことや、マウントアダプターの装着によって同社一眼レフ用 A マウントレンズを使用できる充実したカメラシステム、NEX シリーズを通して統一感のあるデザインを採用していることなどを評価して、カメラグランプリ 2012「カメラ記者クラブ賞」を贈ることとした。

カメラグランプリ2012 カメラ記者クラブ賞 オリンパス「M.ZUIKO DIGITAL 45mm F1.8」



カメラ記者
クラブ賞
Editors Award



【選考理由】

オリンパス M.ZUIKO DIGITAL 45mm F1.8 は、マイクロフォーサーズシステム規格のマウントを持つ小型単焦点レンズ。焦点距離 45mm は 35mm 判換算では 90mm に相当する。家族ポートレート撮影などを楽しむのに最適な、中望遠の焦点距離を持つ単焦点レンズだ。

主な特徴

- ・ 最大径φ56mm×全長46mm、重量116グラムという軽量コンパクトなボディ
- ・ 高い描写性能と綺麗で大きな円形状の背景ボケを実現する大口径レンズの搭載
- ・ 金属の質感を基調にした高級感のあるデザイン
- ・ 静止画撮影と動画撮影を考慮した静音&高速AFを実現するためのMSC (Movie & Still Compatible) 機構の採用
- ・ ゴーストやフレアを徹底的に排除するZERO (Zeiko Extra-low Reflection Optical) コーティングの採用

35mm判フルサイズやAPS-Cサイズなど、より撮像素子の大きいデジタルカメラと比較した場合、同スペックのレンズでは背景のボケが得にくいとされるマイクロフォーサーズ規格にあって、このレンズで得られる美しい背景ボケは秀逸である。また静止画撮影のみならず動画撮影をも考慮したMSC (Movie & Still Compatible) 機構により素早く、滑らか、静かで高精度のAF特性も実現している。レンズ表面に施されたZERO (Zeiko Extra-low Reflection Optical) コーティングにより、逆光での撮影においてもゴーストやフレアを抑えたクリアな描写性能が得られるのも特徴だ。これらの性能をリーズナブルな価格で実現していることを高く評価し「カメラ記者クラブ賞」を贈ることとした。